



学校教育目標：笑顔いっぱい 楽しく学ぶ 鍋島っ子の育成

# なべしまっ子

学校便り 4号  
令和6年7月1日  
児童数 770名  
文責 井原 竹始

## 6年生 東名遺跡出前授業

6月3日、4日に、佐賀市文化振興課の方に来てもらい、6年生に出前授業をしていただきました。6年生から始まる歴史学習の教材として、地域にある身近な遺跡(東名遺跡)を活用し、その時代のことが深く学べるように工夫された授業でした。東名遺跡は、佐賀市金立町にある日本最古級の湿地性貝塚です。発見された8000年前の貝塚からは、日本最古の「編みかご」等の遺物が多量に出土し、縄文時代を代表する遺跡として、平成26年に国史跡に指定されています。授業の流れは、以下の通りです。

- 1 縄文時代ってどんな時代？
- 2 東名遺跡ってどんな遺跡？
- 3 縄文人は何を食べていたのだろう？
- 4 縄文人はどんな道具を作っていたの？使っていたの？
- 5 縄文人ってどんな人たちだったの？
- 6 貝塚にはこんなものまで残る！

東名遺跡から分かる縄文人の暮らしについて話してもらったり、出土した動物の骨や貝殻、土器などを実際に見たり触ったりすることで、縄文時代の生活文化について興味深く学ぶことができていました。現在の暮らしや環境との大きな違いに驚くとともに、縄文人の知恵に感心していました。歴史に興味がなかった人も、これからの歴史学習に少し興味をもつことができたのではないのでしょうか。



## 5年生 自然教室

6月13日、14日の1泊2日で、5年生は北山少年自然の家で自然教室を行いました。雨が降るのではないかと心配していましたが、この2日間はいい天気にも恵まれ、予定通り活動を行うことができました。

子どもたちは、総合的な学習の時間を使って、どのような自然教室にするのかを話し合ってきました。そして「自分よし、相手よし、周りよし」を5年生の合言葉とし、「5分前行動」「責任をもって」「感謝の気持ちで」を意識して2日間頑張りました。

子どもたちは出発前から張り切っていました。家を離れ、学校を離れ、友達と一緒に宿泊し活動することをとても楽しみにしていたようです。出発式や出会いの集いでは、しっかりと決意を述べるできていました。到着してすぐフィールドビンゴを行いました。1周6kmのサイクリングコースを、自分たちで地図を見ながら、協力しゴールを目指しました。様々なミッションをクリアしながら楽しく活動できていました。途中で自分たちの好きな場所で食べた弁当もおいしかったと思います。

夜は、キャンドルの集いを行いました。1部では、キャンドルの火を囲みながら、班の代表がそれぞれの班の誓いの言葉をしっかり述べることができました。そして2部、クイズやゲーム、ダンスの出し物で盛り上がりました。赤組、白組のダンスは素晴らしい完成度でびっくりしました。この日のために、一生懸命練習してきたのがよく分かりました。何より、全員で盛り上げ、全員で楽しんでいたのが良かったです。

2日目は、野外炊飯でカレー作りを行いました。それぞれ役割分担しながら、また協力しながら活動し、どの班もおいしいカレーが出来上がっていました。しかし、一番大変だったのはそのあとです。後片付けに長い時間がかかりました。借りたときと同じ状態で返さなくてはいけないので大苦戦です。借りた道具が他の班のものや混ざって数が合わなかったり、鍋についた煤がなかなかとれなかったり、窯やテーブル、いすの片づけを協力して丁寧にできなかったり……と。自然の家の人からの合格がなかなかもらえず、何回もやり直しの班がありました。何とかすべての班が合格し、全員がほっとした感じでした。



子どもたちは、この2日間、自然と友達としっかり関わり合いながら多くのことを学んでいます。一人一人確実に成長しています。今後の学校生活の中で、成長した姿をたくさん見せてくれるはずです。

## ふれあい掃除スタート

6月7日から、縦割り班によるふれあい掃除がスタートしました。1～6年生の子供たちが協力しながら掃除を進めていきます。班ごとにそれぞれの集合場所に集まり、掃除場所、役割を確認したあと、掃除にとりかかります。素晴らしいスタートが切れています。どの班も集合が早く、掃除時間が始まるのを静かに待つことができていました。掃除も無言で黙々と行う姿がたくさん見られ嬉しくなりました。6年生が1年生に掃除のやり方を優しく教えている姿もありました。自分たちが使う場所をみんなで協力しながらきれいにしていってほしいと思います。



## フリー参観デー来校ありがとうございました

6月9日(日)に、フリー参観デーを行いました。多くの方に来校していただき、子供たちの学習の様子を見ていただくことができ大変嬉しく思っています。子供たちは、お家の方や地域の方が来てくださり嬉しそうでした。アンケートに協力していただいた学校の応援団である保護者、地域の方の声を紹介します。

### フリー参観デー実施について

- 両親以外に祖父母等も見に行けるのはいいと思った。
- 普段の授業風景が見られてよかった。自然な日常の状態を見せていただいてよかった。
- 子供の頑張りを感ずることができた。とてもよい機会だった。
- 日頃の様子が見られてよかった。また時間も長く好きな時間に参観できるので行きやすかった。

### 授業について

- 電子黒板の活用が年々よくなっているように感じた。
- 音楽の授業では、電子黒板とタブレットの連動による鍵盤ハーモニカの演奏、リコーダー、歌、グループ活動と多岐に渡り、楽しい授業だった。
- 電子黒板を使用されていてプリントなどの記入のやり方が分かりやすかった。
- 授業では全員発表ができるように工夫されていてとてもいい事だなと感じた。
- 図工の時間、担任の先生が一人一人の感性を大切にしてくださっていた。
- 6年生の授業内容が難しい中、先生の教え方が分かりやすくてとてもよかった。
- 先生からの一方的な発信ではなく、生徒にもしっかりと考えさせているのがよかったと思った

### 児童について

- 皆が授業に集中していて、先生の話をよく聞いていてよかった。集中して取り組んでいて安心した。
- 先生の指示、友達の発表を聞く態度がとてもよかった。
- とても楽しそうに集中して授業を受けていたのが印象的だった。

### 改善してほしい点

- 受付でアンケート用紙や授業一覧表を配ってあったが、事前配布がほしいと思った。  
→事前配布可能なものは事前配布していくようにしていきます。
- すごい勢いで階段を降りてくる子や階段でふざけて友達を捕まえたりしている子が気になった。  
→廊下、階段の通り方、室内での過ごし方等繰り返し指導していきます。
- 教室がどこにあるか迷うので校門や靴箱のところに校内の地図があったら分かりやすいと思う  
→初めて来校される方にも分かりやすいように、案内プリントの裏面に校内図を入れたり、玄関等にももっと見やすく校内図を掲示したりしていきます。
- 参観する保護者の一部が廊下で関係のない会話を長々と始めて、先生や子どもたちの発言が聞こえなくなった。教室で頑張っている子どもたち、授業をして下さる先生への敬意がなくとても残念だった。  
→参観マナーの掲示等をして、学校からも協力を呼び掛けていきます。